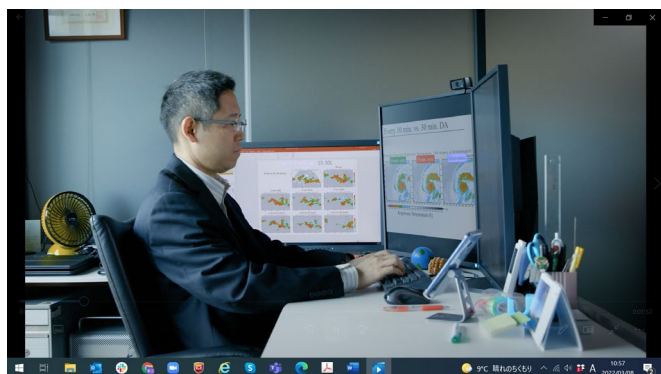


YouTube「理研チャンネル」

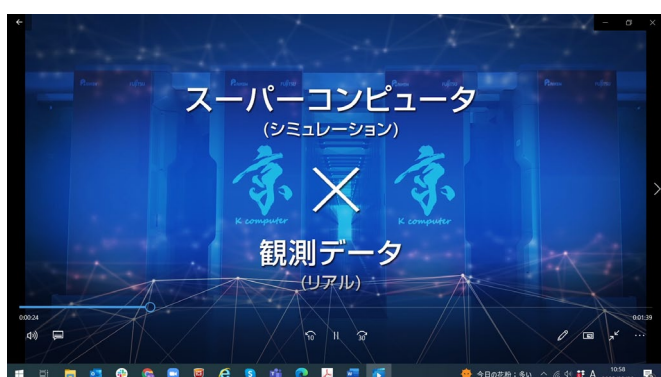
データ同化研究 -ゲリラ豪雨予測から、その先へ-



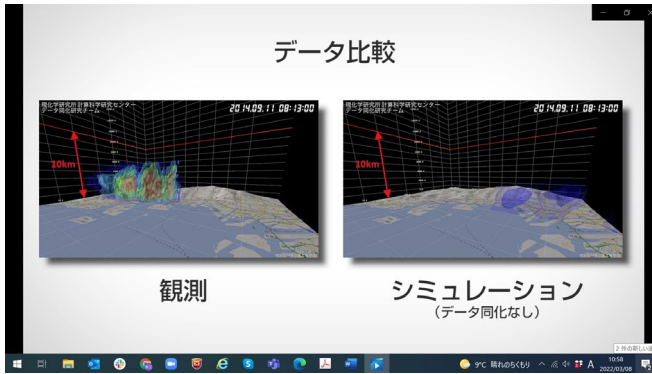
理化学研究所 データ同化研究チーム
チームリーダー 三好建正



これまで困難だったゲリラ豪雨の予測を可能にしたのはデータ同化という手法です

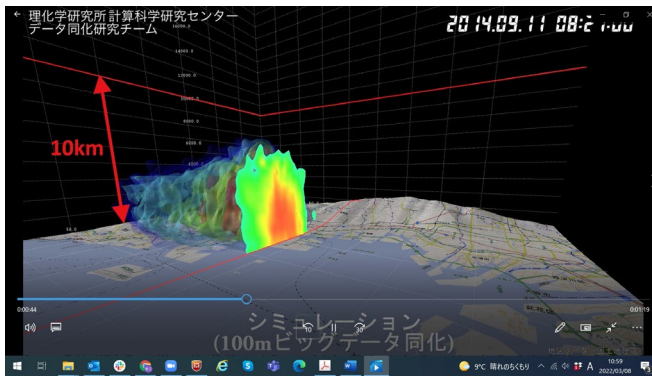


データ同化は、スーパーコンピュータによるシミュレーションデータと、実際の観測データを組み合わせることで、より正確な予測を可能にします。



例えばゲリラ豪雨

突然局地的に発生するゲリラ豪雨では、実際の観測データと、シミュレーションデータを比べると大きな差がありました



データ同化の手法を用い、ビッグデータをスーパーコンピュータに高速に取り込むことで、より正確なゲリラ豪雨の予測を可能にしました



三好チームリーダー率いるデータ同化研究チームが、天気予報に革命を起こしたのです。



データ同化は気象以外の様々な分野へも、応用に向けた研究が始まろうとしています。



自然エネルギー利用を効率化



生命活動の神秘に迫る研究



製造過程の効率化や製品の品質向上



渋滞緩和などのインフラ制御への応用



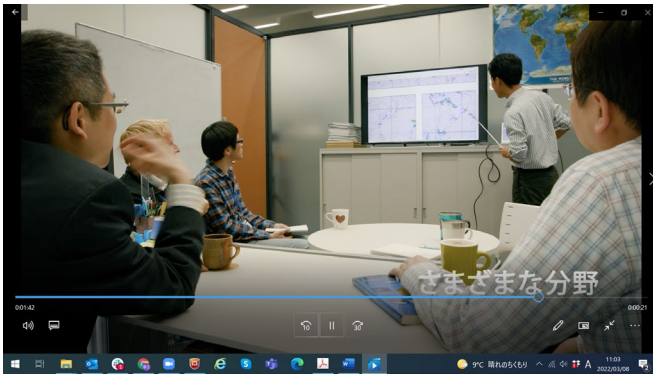
人と地球の共生を目指した地球環境の総合的な理解



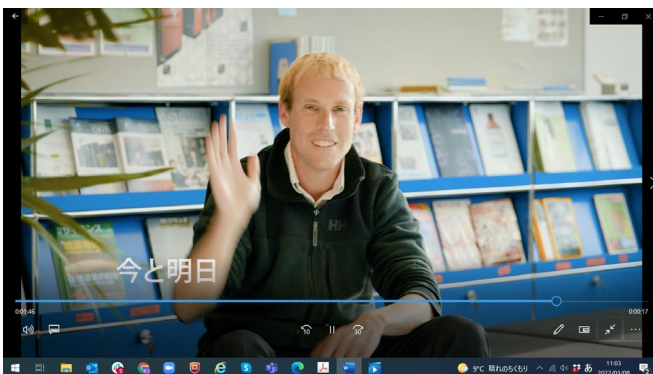
このようにデータ同化の重要性は今後、益々高まっていくでしょう。



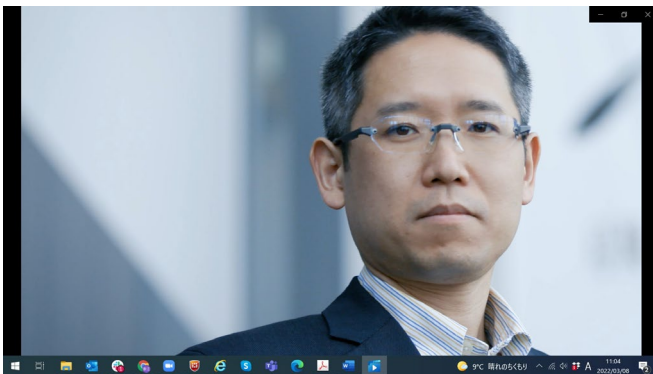
データ同化がつなぐ、リアルとシミュレーション



データ同化がつなぐ様々な研究分野

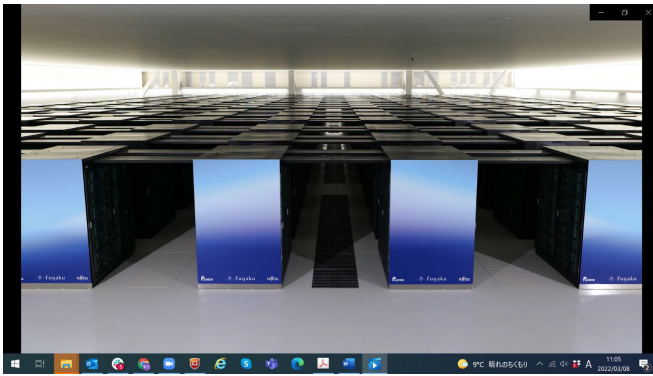


データ同化がつなぐ今と明日



データ同化が私たちの未来をつないでいくのです





おわり